

世界遺産

小笠原の自然を守り、いまを伝える人々

父島独自の豊かな自然に触れよう

2022.02.17 @zoom

主催：はじまり商店街

協力：東京宝島事業運営事務局

Recording by YUNA TAKATA (twitter:@Yuchi_gra / note:@tktyn)

小笠原諸島 / 父島の歴史

- 1593年 小笠原さんが発見？ 嘘だと思われて罰を受けている 書物には残っているけど…？
- 1675年 江戸時代の探検調査で発見
- 1830年 ハワイから人が移住
- 1876年 「日本のもの」と通告 石碑が建てられる ▶ 欧米系の方は帰化
- 1944年 若者以外は強制疎開 終戦後は米軍統治に 移民の子孫 セーポール瀬堀 という苗字が生まれる！
- 1968年 日本に復帰
- 2011年 世界遺産に登録



ザトウクジラ

冬の間、繁殖のために

ホエールウォッチング

観光客も増

▶ 協会やルール作り

機嫌がいいと 近寄ってくれることも

野生のイルカと泳げる

ドルフィンスイム

海域公園

シュノーケリングで たくさんの魚が見れる



島で一番広い砂浜

小港ビーチ

釣浜

お花畑のような珊瑚

シュノーケリングにオススメ

流れが早い箇所があるのでツアーで行くのがオススメ

小笠原諸島 / 父島の海

シーカヤック

エンジンがないので静か ▶ 海の色が感じられる



シーカヤックやボートじゃないと 行けないビーチも！

ジニービーチ

最近陸から行けなくなった

生態系を守ったり 陸の道が危険なため禁止に

小笠原諸島 / 父島の陸

特に夏

日本一星が綺麗に見える

4つ足の哺乳類の固有種が存在しなかった

危険な生物が存在しない

警戒心がなく、 絶滅しそうになった生物も…

守りつつ、バランスを保っていく必要性 自然との共生共存

一度も大陸と 陸続きになっていない島

風、波、鳥によって渡ってきて進化した生物たち

東洋のガラパゴス

4800 万年前に 火山活動で出来る

暮らしの大変さ

難点としては… 仕事と住む場所を見つけることが難しい

物価が高い

世界遺産になったことで 競争率が高い

家賃も高く、都内と変わらない相場

周辺の島

西之島

硫黄島

父島

母島

魅力

誰が来ても ウェルカムな雰囲気

「みんなが移住者」という意識

歴史の浅さもあり

ハワイからの移住があったことから 明るい雰囲気があったのかも？

三人ともガイドをしている！

guest

シャンティボビーズ代表

深澤 Bovie 丞 さん

シーカヤックガイド

写真やグラフィックの仕事も

エコツアーガイド「語りベマスオ」

富田 マスオ さん

森・歴史ガイド

シュノーケル講習

Hotel PAT INN 代表

瀬堀 翔 さん

ネイチャーガイド

原生林や歴史を伝える

